

道路整備のサービスレベル設定のための旅行時間満足度調査

計画情報研究所 正会員 ○濱 博一
金沢大学工学部 正会員 高山 純一
金沢大学工学部 学生員 亀谷 靖文

1. はじめに

道路網の整備計画あるいは交通規制の実施計画を検討する場合、対象とする地域の道路整備水準を的確に評価する必要がある。道路整備水準の評価指標として従来から利用されてきた舗装率、整備率、改良率などの指標（道路施設の物理的構造を示す評価指標）や交通流の円滑さを示す走行速度、混雑度、交通密度などの指標では、具体的に道路利用者が現状の道路整備水準で、どの程度満足しているのか、あるいは不満に感じているのか明確ではない。

本来、道路整備水準を評価するためには、従来から用いられてきた客観的評価指標を用いた評価に加え、道路利用者からみた主観的評価指標（満足度指標）による評価が必要である。そこで、本研究では金沢都市圏を対象として、道路利用者の旅行時間に対する満足度調査を実施した。本報告は、その結果の一部をまとめたものである。

2. 調査の方法とその概要

アンケート調査は、金沢市内に勤務する、あるいは居住する18歳以上の人を対象に、官庁、主要な事業所、大学（主に学生）に調査票を配布し、後日回収する訪問留置調査法により行った。全配布数が960票に対して、有効回収数が648票（回収率67.5%）という結果であった。

調査項目としては、各トリップ目的（(1)通勤・通学、(2)業務、(3)私事）に対する通常の利用交通手段とその所要時間（距離）、並びにその所要時間に対する満足度（不満足）の程度〔大変満足な場合を+5とし、逆に大変不満な場合を-5とする11段階評価〕を調査した。また、それと同時に現状の所要時間がどの程度短縮（あるいは増加）すれば、大変満足する状況（あるいは大変不満な状況）になると考えられるのかについても調査した。

3. トリップ目的別にみた満足度評価

(1) 男女別評価の比較

男性、女性の違いによる満足度評価の違いを示す

と図-1（通勤・通学）、図-2（業務）、図-3（私事）のようになる。

男性と女性では、それほど満足度に差はないようであるが、多少女性よりも男性の方が、旅行時間に対する不満の程度が大ききようである。そして、その傾向は業務トリップにおいて強いようである。

また、全体としては満足と感じている人よりも、不満に思っている人の割合の方が多く、その傾向は

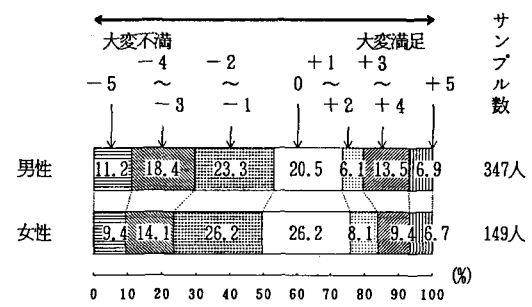


図-1 通勤・通学トリップに対する道路利用者の満足度（男女別）

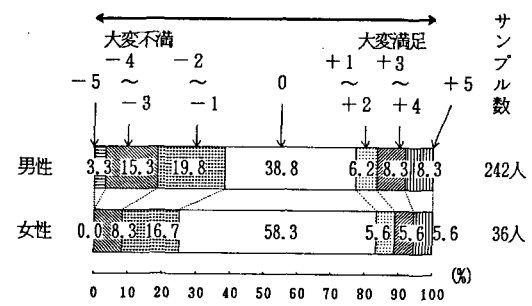


図-2 業務トリップに対する道路利用者の満足度（男女別）

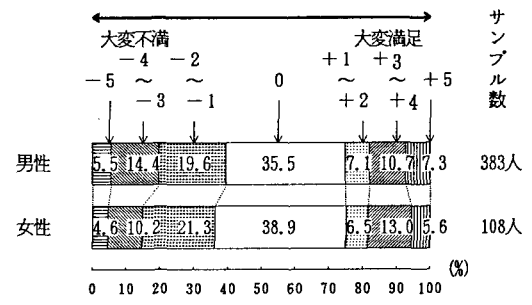


図-3 私事トリップに対する道路利用者の満足度（男女別）

通勤・通学トリップ（評価点の全平均 - 0.62）が最も強く、次に業務目的トリップ（- 0.19），私事トリップ（- 0.17）の順になっている。

（２）年齢別評価の比較

年齢の違いによる満足度評価の違いの一例を示すと図-4（通勤・通学）のようになる。

この図より、年齢が低いほど所要時間に対する不満足度が高く、年齢が高くなるに従って、不満足度が減少し、逆に満足度が多少増加する傾向にある。

（３）利用交通手段別評価の比較

利用交通手段の違いによる満足度評価の違いを示すと図-5（通勤・通学），図-6（業務），図-7（私事）のようになる。

通勤・通学トリップおよび業務トリップでは、乗用車利用の方がバス利用よりも所要時間に対する不満足度が高く、私事トリップでは逆にバス利用の方

が、乗用車利用よりも不満足度が高くなっている。

なお、道路利用者の旅行時間に対する満足度は道路交通状況によって、かなり大きく異なると考えられる。上記分析は、全体としてみたときのマクロな分析結果であり、それぞれトリップの行われた時間帯やトリップ距離の大きさによっても結果が異なると考えられる。詳しい分析結果については、講演時に発表したい。

最後に、本調査は金沢市総合交通ネットワーク策定調査の一環として行われたものであり、金沢市都市政策部交通対策課を始め、調査にご協力頂いた事業所に対し、心から感謝いたします。

４．参考文献

- 1) 高山純一，小田満広；旅行時間に対する満足度から見た道路網容量評価法，日本道路会議一般論文集，No.17，pp.1028-1029，1987年

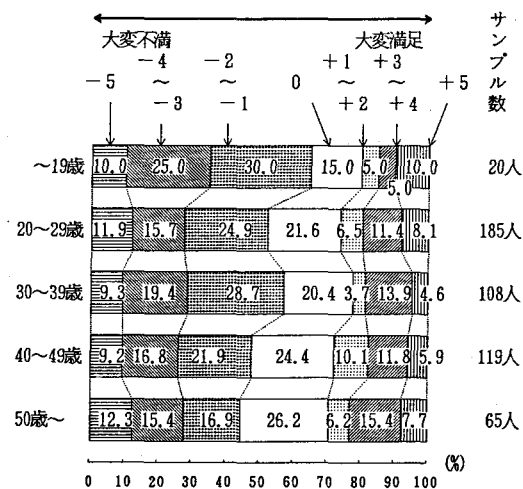


図-4 通勤・通学トリップに対する道路利用者の満足度（年齢別）

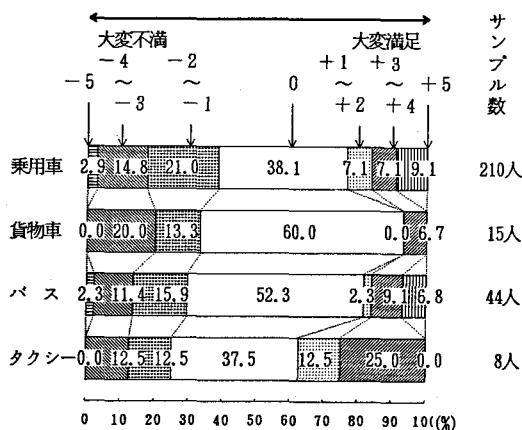


図-6 業務トリップに対する道路利用者の満足度（手段別）

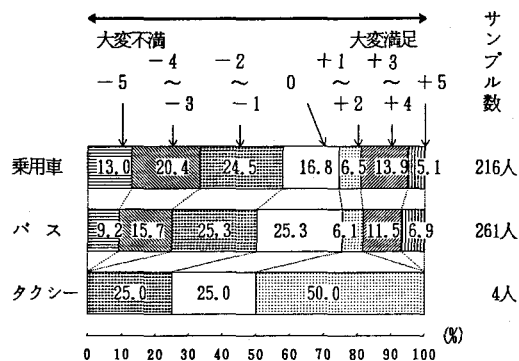


図-5 通勤・通学トリップに対する道路利用者の満足度（手段別）

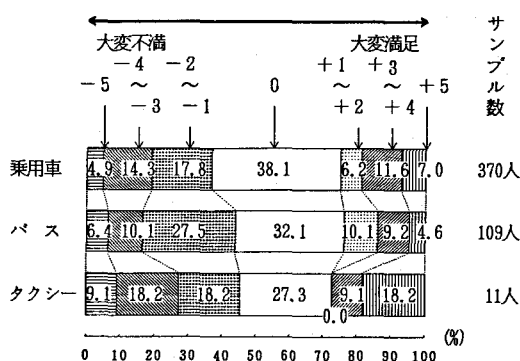


図-7 私事トリップに対する道路利用者の満足度（手段別）